

2025年度 上半期の活動報告

あなたへ届ける  まちスボ直み野キャラクター

Love Letter

こまめちゃん

上半期の Topics



つながりワーカー
養成講座 開講中

地域で孤立するなど気になる人を見守り、声をかけ、必要な時には専門家につなぐ「つながりワーカー」の養成講座を5月から毎月開講しています。動画視聴と実践的なワークを通じ、参加者同士が活発に意見交換し、学びを深めています。修了生には修了証をお渡しするほか、今後は修了生による地域でのサロン活動や見守り活動、相談支援といった実践活動のサポートや、交流会も開催予定です。本講座は2025年11月まで開催します。受講者から「多世代が気軽につながれる居場所や活動の場を広げたい。」という感想をいただきました。このプログラムは、赤い羽根共同募金で皆様からお寄せいただいた寄付金を活用し、中央共同募金会からの助成を受けて実施しています。ご支援に心より感謝申し上げます。誰もが安心して暮らせる地域づくりを目指し、この活動を広げていきます。

あなたも
気づき、つながり、つなげて、見守る人に！

「つながりワーカー」
養成講座



〈自主事業〉 昔あそびひろば ブンブンコマをつくろう



「昔あそびひろば ブンブンコマをつくろう」を5月11日にまちスポの交流スペース内で実施しました。子どもたちは厚紙と糸を使ってオリジナルのカラフルなブンブンコマを作製しました。色やイラストがそれぞれ異なり、回した時に現れる色合いに歓声上がるなど、「ブンブン」音を響かせながら遊び、笑顔があふれる光景が広がっていました。

作製後は「お菓子すくい」も行われ、子どもたちはおたまや箸を使いながら集中して取り組み、お菓子をゲットできて喜んでいました。今回のイベントを通して、学生ボランティアの皆さんが主体的に指導やサポートを行い、子どもたちとの関わりを通じて多くのことを学び、成長の場となりました。

今後もこのような活動を通じて、多世代間の交流や地域の活性化に貢献していきたいと思っています。

〈貸館事業〉 交流スペース貸出

主催：こども未来のたね

谷口たかひさ氏お話し会

「みんなが知れば、必ず変わる」

4月18日に「こども未来のたね」主催、環境活動家・谷口たかひさ氏によるお話し会が開催されました。気候変動が私たちの日常に与える影響や、その解決に向けた個々の役割について、映像を交えながら分かりやすく伝えられました。谷口氏は「自分にできること」を考えるきっかけとなる問いかけをし、参加者は熱心に耳を傾けていました。47名が参加。



主催：えにわふぁみぼ

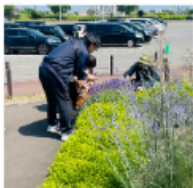
なつやすみ ボードゲーム体験会

8月3日、恵庭市内を中心にファミリー向けのボードゲーム体験会を行う「えにわふあみば」によるボードゲーム体験会が開催されました。カードゲームや戦略ゲーム、記憶力を競うものなど、多彩なボードゲームが揃い、お子様連れの家族がハラハドキドキしながら楽しむ姿が見られました。この体験会は他の場所でも定期的に開催されています。今回は初めてまちスポの交流スペース内で行われ、子どもが4名参加しました。





みんなのガーデンプロジェクト2025 〈花のまちづくり推進事業〉



みんなのガーデンプロジェクト2025では、恵庭市フラワーマスター協議会と協力しめぐみの丘のコミュニティガーデンの運営に取り組んでいます。

7月にはラベンダーの刈り取り体験を開催し、子どもたちが楽しそうに作業しながら編み込みラベンダー作りもしました。9月はアナベルの刈り取りとボールブーケづくりも実施しました。雨にもかかわらず30名以上の方がアナベルの刈り取りとフラワーマスターに教わりながらボールブーケ作りに参加していました。準備や運営にはボランティア（まちスポレンジャー）の皆さんが大活躍し、安心して楽しめる場づくりを支えてくれました。

今年も6月28、29日に花の拠点はなふるで開催された「恵庭花とくらし展」に実行委員として参加し、企画から運営まで携わりました。これからも地域の皆さんと共に、花のまちづくりを進めていきます。



〈対話によるまちづくり推進事業〉

恵庭市教育委員会と協働で事務局を運営し、コミュニティスクール活性化のため「コミスクPLUS」を立ち上げています。その一環として、年4回の意見交換の場を設けています。第1回「コミスクかふえ」は8月5日、恵庭市民会館大会議室で実施されました。NPO法人ezorockの代表理事・草野氏をお招きし、「持続可能なチーム作り」をテーマに講演を実施。個性を伸ばし関係性を持続させるために必要なことについて具体例を交え、参加者が考える時間となりました。今回の意見交換を通じて人と関わる視点について共有されました。

また、今年度より市内で地域コーディネーターが新たに誕生しました。地域と学校をつなぐ役割を果たし、コミスク活動の推進に寄与しています。今後は地域コーディネーターもコミスクPLUSに参画し、さらにコミスクの活動を広げ、対話によるまちづくりの推進にも取り組んでいきます。



Smileハウス 〈子どもの生活・学習支援事業〉



恵庭市からの委託事業として、子どもたちにとっての「第3の居場所」を目指し、地域の方々との交流を通じて、生活習慣の習得や学習支援を行いながら、社会性を育む場を提供しています。地域住民、高校生、大学生などのボランティアのご協力により運営しています。

今年度は、積極的にボランティア募集を行った結果、新たに9名が加わり、活動の幅がさらに広がりました。ボランティアには2つの主な役割があり、キッチン担当は献立考案、買い出し、調理、片付けなどを担い、学習担当は子どもたちの勉強の見守りや生活習慣の指導、イベントの企画・運営・引率などを担当しています。

6月28日は、花の拠点はなふるで開催された「恵庭花とくらし展」に参加しました。子どもたちはイベントを楽しむだけでなく、ツアーの呼び込みやワークショップ体験を通じて、学びや探究心を広げる貴重な機会となりました。今後も、地域とのつながりを深め、子どもたちの安心できる居場所づくりを進めていきます。

6月5日に「お下がり交換会」を開催しました。事前に回収したお下がり子ども服を専用袋に詰めて持ち帰ることができるイベントです。恵庭市内だけでなく、北広島市、千歳市、札幌市などの地域から、40組48名の方にご参加いただきました。今回の開催では運営への課題も多く見受けられ、実行委員会「つなぐme」と一緒に検討を重ねました。それらを踏まえ、10月15日に初のフリーマーケット形式でのイベントを開催予定！一緒にイベントを作る「つなぐme」のメンバーも募集中。ご興味のある方は是非、まちスポ恵み野へお問い合わせください♪（連絡先は4ページ下部に記載）

8月31日は「フリ子の会（フリーランスな子にフリまわされる（笑）親の会）」を開催。不登校や行き渋りなど学校と距離を持つ子ども達を抱える保護者の悩みや情報共有の場を作っています。次回は10月5日に外部講師を招いて「進路について」をテーマに実施を予定しています。



コミュニティフリッジ恵庭 〈フードバンク事業〉



コミュニティフリッジ恵庭は、6月に開所1周年を迎えました。24時間対応型のフードバンク施設として、省庁、行政、団体など様々な方が取り組みのヒアリングのため視察にいらっしゃいます。コミュニティフリッジ恵庭の対象者が限定的なので、フードバンクとしてより多くの方にお渡しできるよう、NPOや市民団体等への提供を積極的に実施しています。

また、市内の全子育て世帯を対象にフードパントリーを7月13日に実施しました。給食のない夏休みを前に、食品や日用品を、事前に申し込みのあった84世帯にお渡ししました。前日準備では、北海道文教大学人間科学部地域未来学科の学生がボランティアに来てくれました。

コミュニティフリッジ恵庭の運営は、食品などを寄附くださる市民の方や企業、業務のお手伝いをしてくださるボランティア（まちスポレンジャー）によって支えられています。



この活動に注目

6月21日に北海道文教大学 地域創造研究センター主催の第2回文化創造都市フォーラム「本のまちづくりによる文化創造都市を目指して」が同大学鶴岡記念講堂で開催されました。恵庭市における読書活動に関する基調講演の後、パネルディスカッションが行われ、事務局長の平井がパネラーとして登壇しました。

また、7月16日には大阪のダイワロイネットホテル四ツ橋に全国のまちスポから理事と事務局長が集まり、「これまでの中間支援、これからの中間支援」をテーマに活動紹介とディスカッションも実施しました。

今年度も、恵庭市要保護児童ネットワーク協議会やほっかいどう孤独・孤立対策官民連携プラットフォーム、恵み野中央公園を育む会、恵庭市生涯学習推進協議会など多種多様な機関に参加しています。ネットワークを多方面に広げ、市民の皆さんにフィードバックしていきます。





私たちは市民の身近な存在として、市民活動に参加しやすい環境を整え、地域住民や市民団体、企業などそれぞれが持つ課題の解決を進め、人々をつなぐコーディネートをし、人材育成に寄与するとともに若者世代へも創造体験活動のきっかけを提供することをミッションとしています。

【well-being】誰もがずっと幸せに暮らせるまちを目指し、今何をすべきかを考え、行動し続けます。



well-being

「誰もがずっと幸せに暮らせるまちづくり」



賛助会員

ご寄付くださる方を募集

「認定NPO法人まちづくりスポット恵み野」の活動を寄付という形で応援してくださる方を、私たちは「**賛助会員**」と呼んでいます。いつご入会いただいても当該年度末まで、継続寄付会員となり、年度更新となっています。

認定NPO法人へのご寄付は、**税制上の優遇措置（所得控除・税額控除）**の対象となります。

賛助会員 一口 個人 3,000円 団体・法人 5,000円

ご入会・更新方法について ※賛助会員へのご入会・更新は、以下の方法でお手続きいただけます。

- オンライン:まちスポ恵み野寄付決済フォームのQRコードを読み込む→申込→寄付（クレジット、銀行振込対応可能）
- 窓口:まちスポ恵み野に来館→賛助会員申込書に記入→寄付（現金 又は お振込み）
- 郵送・FAX:※賛助会員申込書に記入→郵送orFAX→口座へ入金 ※賛助会員申込書はWEBから取得可能です。

まちスポ恵み野
寄付決済フォーム

congrant



【北洋銀行】

支店:恵庭中央支店 恵み野出張所
口座番号:普通預金 3996746
口座名義:認定NPO法人 まちづくりスポット
恵み野 理事 伴和史

【北海道労働金庫】

支店:北海道労働金庫 千歳支店
口座番号:普通預金 1036533
口座名義:認定NPO法人 まちづくりスポット
恵み野 代表理事 伴和史

※恐れ入りますが、振込手数料は
会員様のご負担をお願いいたします。

まちスポレンジャー 募集中!

まちスポレンジャーとは...まちスポの活動を応援し一緒に活動してくれる**ボランティア**のことです!

子連れの活動もOK!

子どもと
触れ合ったり~

**あなたの好き!得意!を活かして
一緒にまちづくりしませんか?**

イベントの運営
補助など



パソコンで簡単な入力作業を
やってみたり!

まちスポレンジャーの
お問い合わせ
お申し込みは
こちらから!



ぜひ、やってみませんか?

認定NPO法人
まちづくりスポット恵み野



〒061-1376

北海道恵庭市恵み野里美2-15（フレスポ恵み野内）

TEL 0123-39-2232 / FAX 0123-39-2227

Mail machispo.megumino@gmail.com

開館時間 10:00~17:00 休館日 月・木曜日、祝日
お盆、年末年始、不定休

